

脅威分析・リスク 評価のための ソフトウェアツール ESCRYPT CycurRISK



車載システムの脆弱性を発見する

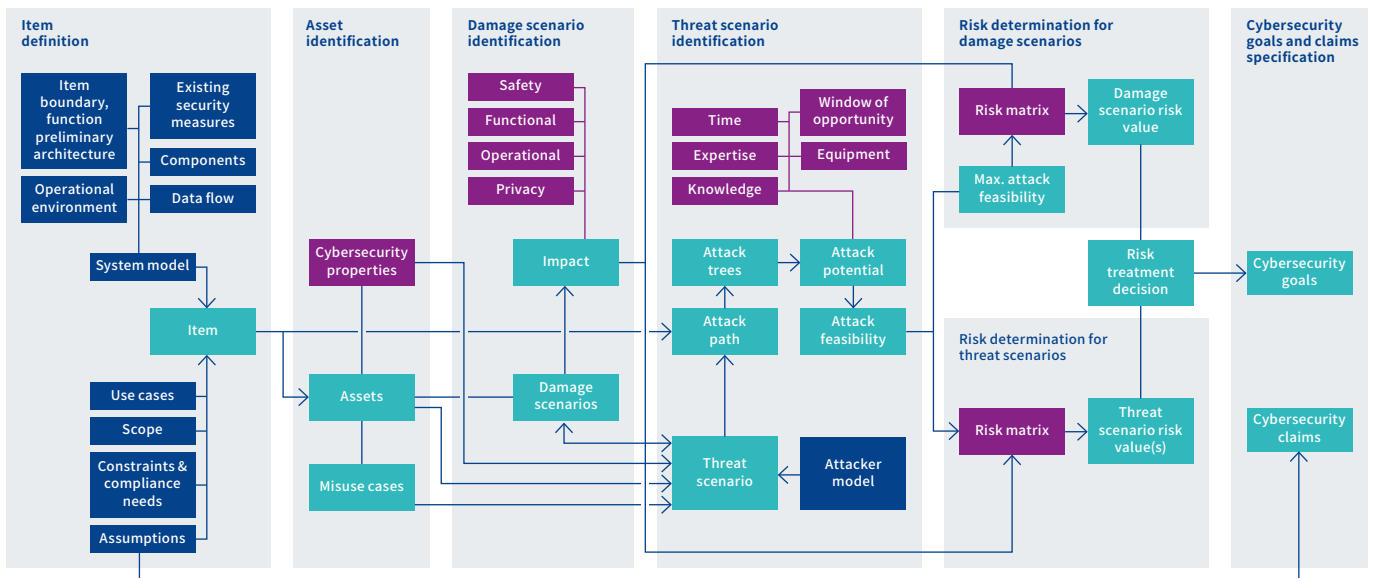
UN R 155 やその他の国際法規・規制により、リスクベースのアプローチで車両アーキテクチャを開発することが型式認証の前提条件とされています。また、ISO/SAE 21434 は、これらのガイドラインを実施するためのフレームワークを設定しています。そのため、TARA（Threat Analysis and Risk Assessment: 脅威分析・リスク評価）は、車載システム的设计・開発プロセスにおいて必要不可欠なものとなっています。

ESCRYPT CycurRISK は、車載システムやアーキテクチャにおける潜在的な攻撃対象領域を早期に発見し、評価するための TARA ソフトウェアツールです。

ESCRYPT CycurRISK を使用すると、アタックツリーを用いて、攻撃の実現可能性（アタックポテンシャルに基づく）を通じて脅威を体系的に特定・分析することができます。ダメージシナリオは運転者や自動車 OEM/ サプライヤのビジネスへの影響を評価するために使用されます。このツールは、特定のシステムに対する脅威のシナリオとリスクを、構造化されたドキュメントの形で提示します。

このように、この TARA ソフトウェアツールは、リスクと対策の優先順位を判断して、セキュリティエンジニアリングプロセス、ISO/SAE 21434、UN R 155 の要件に準拠したセキュリティコンセプトを作成することを可能にします。

Threat Analysis & Risk Assessment methodology



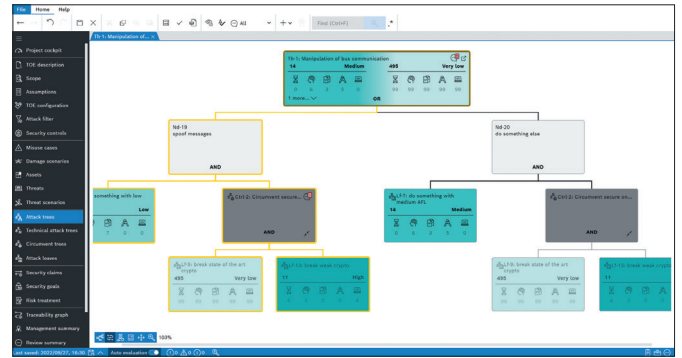
特徴

TARA を効率的に実施

- ワークフロー指向のガイダンス
- ユーザーフレンドリーな GUI
- 初期リスクと残存リスクの比較
- エグゼクティブサマリーの自動生成
- アタックツリーエディタ内蔵
- アタックポテンシャルの自動計算によるアタックポテンシャル方式のサポート
- TARA 結果の再利用
- 分析対象とそのバリエーションを、バリエーションごとの構成まで含めて取り扱うための高度な機能

連携作業が可能

- PDF レポート生成を設定可能
- 再利用とナレッジ共有のためのカタログ機能
- オンプレミスのホストサーバー上で TARA のコラボレーション
- レビュー機能



ユーザーフレンドリーなアタックツリーエディタ上でドラッグ & ドロップ操作によりアタックツリーを作成

Request category	Initial risk	Resid. risk	Weak crypto	No secure boot	Weak security
None					
Safety impact on the real user					
Functional impact on the real user					
Operational impact on the real user					
Privacy impact on the real user					
Financial impact on Bosch					
Legal impact on Bosch					

アイテム構成とセキュリティ管理策のバリエーションを比較して、経済的なリスク対応を決定



ESCRYPT CycurRISK をご利用になるメリット

- 自動車業界で広く利用されている実績あるツール
- プロフェッショナルによるメンテナンスとサポート
- 自動車セキュリティにおける長年の経験に基づく製品アップデートと改善を実施
- ISO/SAE 21434 に完全準拠
- ETAS のセキュリティコンサルティングの経験とサービスによる裏付け
- オンプレミスサーバーホスティング
- 自由に設定可能なレポートテンプレート
- ISO 26262 に準拠したツール分類データを提供可能。すべてのユースケースでツール信頼度 (TCL) 2/3 のツール認定済み
- ISO/SAE 21434 のツール要件へのマッピングを提供可能